

環境文化の聞き書き事業に参加した高校生の皆さんの感想

episode.01 持続可能な温泉地を目指して～菱刈鉱山と温泉の歩み／温泉地の努力～

今吉 菜緒

今回初めて取材の体験をさせていただきました。私たちの町に温泉が多くあることは知っていましたが、その歴史について考える機会はなかったので、貴重な経験ができたと思います。話し手の方の、温泉を始やらずこれからも復興続けられるよう、若者の皆さんと一緒に考えてほしいという思いが特に印象的でした。長く住んだ地元、また一つ新しいことを知ることができてとても良かったです。ありがとうございました。

田中 大稀

私がこの活動を通して考えたことは温泉とは何だろうかということである。一般に言えば、疲れたり、気分が良くないとき、リフレッシュ等をするときに行くだろう。しかし、私は温泉はその地域の「特産物」であると思う。地域により、温泉に含まれる成分が違い、疲れを回復するの、肌をきれいたするものがあり、似ている効果はあるけれど、全く同じ温泉はほとんどない。今回、私はこのことを学ぶことができたのでとても貴重な体験をすることができた。

中隈 春輝

私はこの環境文化の聞き書き事業で、温泉について関係者の方に話を聞いたり、実際に温泉に関する施設を見学しました。普段は温泉に入っても、温泉についてはあまり考えることはなかったので、とてもいい機会になりました。

episode.02 ヒシが繋げる伊佐の風土～菱刈の地名の由来はヒシ～

高見 京伽

私達が高校生になって間もない時に菱についてのプロジェクトを始めて、実際に菱の自生している溜め池に行き、有留さんとご近所の方々の菱についての気持ちや聞いてとても楽しかったです。しかし、有留さんのお話を書き起こす作業では、録音したレコーダーから聞く音が椅子の音や笑いの音が大きく聞こえなかったり、話をするタイミングが被っていてごちゃごちゃになる部分があったりで大変でした。ですが、メンバーや有留さん、スタッフさん、先生、地域の方々の温かい交友や関わりを持って、この貴重な体験ができて本当に参加して良かったと思いました

戸田 彩絢

私はこの菱について学習するまで、菱という植物を知らなかったです。でも今回、取材をして色々なことを知ることができました。録音したり、写真を撮ったりする本格的な取材は初めてだったので緊張もしたし、とても楽しみにしていました。実際に有留さんと溜め池に行ったり菱のことについて説明してもらったり、育ちやすい環境や有留さんの過去の話を聞いたりすることができました。この機会を生かして、菱刈に菱を広めていきたいです

長野 龍太郎

今回、有留さんと溜め池に行くと、実際に自生の菱を見ることができました。取材のなかでは、昔は菱の実ソバがあったことや菱の実で何か作れるのではないかとアイデアも頂きました。私はまだ1年生なので、菱の研究や地域おこしをする時間があるので、今回のことを参考にこれからの取材をして行こうと思います

中隈 雪乃

インタビューさせて頂いた有留さんは、自分の仕事を心から楽しんでいて、取材中も自分の事や菱に関する話を楽しそうに話している姿を見て、こちらまで楽しさが伝わってきました。今回、実際に有留さんから菱の話聞いたことで、私は自宅でも自分で調べたりするくらい菱の事が好きになりました。録音した音声を聞きながら書き起こす作業では、上手に聞き取れなくてかなり大変でした。聞き取れなかったところは、色々工夫して上手にまとめる事ができたと思います。こういったインタビューやまとめることは初めてでしたが、良い勉強になりました。

episode.03 シャキッとする歯ざわり！砂浜の白いダイヤ『唐浜らっきょう』

内村 詩月

今回、私たちは唐浜らっきょうについて取材しました。鹿児島でらっきょうの生産が盛んなことや、らっきょうができるまでの過程など、初めて知ることも多々あり、とても良い経験になりました。私は、取材を行うことが初めてで、当日はとても緊張してしまいましたが、丁寧に質問に答えていただき、後半には自主的に質問をすることができるようになりました。取材後に教えていただいたことを文字にまとめることはとても難しく苦労しましたが、無事にまとめることができました。この度はとても貴重な経験になる事業に参加させていただきありがとうございました。

宇都 七葉

私は今回の話を聞いてらっきょうの魅力を知ることができました。取材は初めてでとても緊張しましたが、話し手の上山さんの印象が優しく丁寧な人だったのでらっきょうの作る大変さや苦労などを知ることができました。書き起こしは大変難しかったですが、思ったよりも楽しかったです。今回聞き書き事業を通して、よりらっきょうへの興味を持つことができました。このような貴重な体験をすることができて良かったです。ありがとうございました。

富永 明愛

私たちは、今回の取り組みで、らっきょうの魅力を知ることができました。普段私たちが体験することのない貴重な体験でした。取材までの間に聞きたい質問やメモなどの準備を行いました。当日目撃けたことは、話し手に失礼がないように丁寧に一つずつ質問をしていったことです。会長の上山さんは丁寧に話してくださり、たくさんお話も聞いてとても良い経験になりました。そして、学校でパソコンに内容をまとめる作業や原稿などを作りました。最後にこのような、知らなかった多くのことに触れる機会に参加することができて良かったです。

柳田 菜緒

私たちは、今回の聞き書き事業で唐浜らっきょうのことについて会長の上山さんに取材をしました。はじめての経験でしたが、取材に行くまでの事前準備や取材に行った後の書き起こしなどが想像以上に大変で、時間はかかりましたが、一緒に聞き書き事業に参加した友人たちと、協力して、やり遂げることができました。取材をするときも、話し手の方が聞き取りやすいように、ハキハキとしゃべるなど、様々なことに気を付けながら、話を聞きました。このような機会はまだあり、ないことだとと思うので、貴重な経験ができて良かったです。この度は、事業に参加させていただき、ありがとうございました。

episode.04 木炭～森林を守るプライド～

與倉 姫奈

今回は、取材をさせていただきありがとうございました。とても楽しかったです。初めて聞き書きをしましたが、炭を作るのがこんなに大変なことを知って初めて知りました。作るときは、一つ一つの作業にこだわりがあってとてもすごいなと思いました。聞き書きをしてみて、声を聞きとって文字にすることが一番大変でした。でも、終えてみたらグループのみんなで協力してすることができて良かったです。初めて知ったことばかりで、とても勉強になりました。今回学んだことを今後に生かしていきたいです。そして、また聞き書きに挑戦してみたいです

井手 れい

初めて聞き書きをして、炭づくりがとても大変なことを知りました。木の置き方、焼き方など工夫されていてすごいと思いました。炭ができるまでに約1か月かかることにも驚きました。録音したものを書き起こすのがとても大変で、時間がかかりました。最初は慣れなくて、とても大変だったけれど、やっていくにつれてだんだん文字を起こしていくスピードも速くなって、この時はこんなことを言っていたなどか、こんなことをしていたな、など実際に話している時を思い出して楽しい作業になりました。今回の聞き書きは私にとって初めてのとてもいい機会になりました。

吉元 大晃

僕は取材などということがなく、緊張してしまい、なかなか会話に入ることが出来ず、考えた質問を全て取材することが出来ずに終わってしまいました。また、文字起こしの際も全員で分担して作業しましたが自分の担当箇所がなかなか進まずにいました。でも、文章にまとめる際に「話し手の方が一番伝えたいのはどこだろうか?」とみんなで考えることが出来ました。そして、時間はかかりましたがなんとか文章をまとめることができました。今回、地域の方に取材をして、原稿にまとめて記事にする」という貴重な体験ができたので、今後に活かしていきたいです。

episode.05 受け継いできた手作り味噌

家吉 優夏

今回の取材に行って、味噌が完成するまでの工程や味噌の種類などを詳しく知ることができて、良い勉強になりました。また、作り手さんの昔の話や味噌に対する思いも聞くことができて取材に行けて良かったです。取材はあまりやめたことが無いので緊張しましたが、班のメンバーと楽しく行うことができました。聞き書きは初めてでしたが、その中でも特に書き起こし作業が大変でした。本当に終わるかなと少し不安でしたが、最後まで諦めずに行うことができ、終わった時は達成感がありました。今回の聞き書きでは沢山のことを学ぶことができてとても良い経験をすることができました。

牛島 花音

今回の取材で味噌の作り方や味噌作りにおいて大事にしていることをお聞きすることができました。各地方で扱う材料が違うということが印象的で、九州では主に蕎麦が作られていることがわかりました。今回取材させていただいた方は、輸入品を入れず、余計な添加物のない味噌を作られていて、すごく信頼性のある味噌だと思いました。昔の話を聞くと、今のように機械がないため、布団を何枚も重ねて温めていたことや、以前よりも作業が簡単になっているということが分かりました。また、機械の導入で作業方法は多少変わったが、味はほとんど変わっていないなど、お話を聞いて味噌ならではの時代の流れを感じました。

下崗 美優

今回の取材で、日頃なんとなく使っていた味噌がこんなに手間がかかっていることを知ることができました。何よりも作り手さん達の思いも聞くことができたので、すごく良かったです。聞き書きは今回初めての挑戦でした。インタビューでは自分の質問の順番がくるたびとても緊張していました。けれど、お相手の方がすごく優しく、すぐに緊張がとけていきました。書き起こしでは、自分たちが録音した音声が聞きづらいところが多々あり大変でしたが、みんなで協力をして書き起こすことができたので、達成感を味わうことができました。今回の聞き書きですごくいい体験が出来ました。

中野 大翔

今回の取材に行って味噌を作るまでの過程を聞いて、普段の日常生活でよく使う味噌がこんなに作るのが大変で時間もすごくかかることを知って、とても良い経験になりました。味噌を作るのに季節は関係ないと思っていたのですが、暑い時期で作るとあまり良くないことを知って季節が関係するんだと知りました。その他には味噌を作る材料が米ということにも驚いて、よく使っている味噌のことを全然知らなかったんだなと思い、やはり味噌作りの過程を聞いて良かったです。最初は不安だった聞き書きも上手にいき、とても良い体験ができて良かったです。

episode.06 伝統的工芸品としての鶴田和紙

上村 美月

今回の聞き書きで大変だったところは、取材の後の書き起こし作業でパソコンに打ち出すことでした。所々聞き取れなかったところがあって苦労しましたが、これまで知らなかった和紙のことについて色々知ることができて良かったです。和紙は冬に作らないと繊維が水の中にちらばらないから、お海の中に手を入れて温めながら作業をしているところに一番驚きました。鶴田和紙は、平成元年に伝統工芸品に指定されていて、すごいものでした。野元さんの和紙を作り始め28年という、情熱を感じる取材になりました

有村 優仁

今回の聞き書きで大変だったと感じたことは、取材です。とても緊張していた質問の時に噛みそるになりましたが、和紙について知るにつれて緊張していたことすら忘れてしまい和紙のことを知りたいと思います。もともと和紙を使って作ったものが好きで取材をした場所には和紙を使って作ったものが飾ってあり、特に草花を挿んで作った和紙がきれいでした。取材が終わった後の書き起こし作業は音声を聞くだけでとても簡単に思っ出せるぐらいとても印象的でした。今回の取材で和紙の魅力や伝統工芸品について知ることができました。良い経験になりました。

徳永 憲伸

今回の聞き書きで大変だったところは、取材した音声の文字起こしと、それに伴う取材での録音機への配慮でした。自分は取材では録音機を持つ担当で、事前に取材に行った人たちがら録音の状態で音声が開こえにくかったということを知っていたので、気を使いながら取材を行いました。現場では邪魔にならないように、文字起こしをするときに聞こえやすいようにするという配慮がとても大変でした。ですが、取材をすることで和紙のことについての関心を抱くことができ、ほかの文化のことやまだ知らなかったさつま町の特徴を知ることができたので、とてもよい経験ができました。

栗須 桜花

今回の聞き書きで大変だったところは、取材した内容を書き起こす作業です。私は取材に行くことができていなかったのですが、取材した日にどのようなお話をしてくださったかわからないまま、書き起こしの作業をしました。聞き取りにくい部分もあった書き起こすのが難しかったです。ですが、お話の内容を聞いただけでも和紙についているなことを知ることができたのでとてもいい経験になったと思います。取材に直接行くことはできませんでしたが、聞き書きを通して、和紙づくりの大変さや、和紙の良さ、伝統的工芸品について学ぶことができてよかったです。

episode.07 未来へ繋ぐホタル舟観光

佐藤 暖

聞いたことを書き起こし、まとめる作業がとても大変でしたがグループで協力し作成できたので楽しかったです。ホタル舟の現状を知る貴重な機会になりました。普段耳に入らない言葉が多かったのも、より知識が付き、課題解決のためにどのようなことをしているのかということや、町などがどんな風に動いているかなど知るきっかけになり、たいへん勉強になりました。課題や苦労が思っていたよりも多く解決には時間を要するなとしみじみ感じました。今年でホタル舟は終わってしまっだけれど、これらホタル舟がまた復興できるように他人事であること身近であることを理解し、考えていきたいです。ありがとうございました。

海野 千晴

音声を聞きながら書き起こしをしました。言葉の意味が全然分からないものが出てきて苦労したけれど、壁の現状について詳しく知ることができたし課題があると思いました。また、書き起こしているときに相手についていることをそのまま文字を打つ作業がとても大変でした。でもグループの人と話しながら作業したことで楽しく聞き書きをすることができました。今回聞き書きを通して色々な知識が増えたり、難しかったこともあったけどやはり楽しくすることができていたので参加してよかったと思います。本当にありがとうございました。

小西 綺音

私は、聞き書き事業に参加するまであまり地域について知らなかったけれど、今回の体験で地域で行われている活動について知ることができました。取材をすることはとても緊張しました。苦労したことは、録音しておいた音声を聞いて正確に文字に起こしていくという作業でした。しかし、グループのみんなと分担・協力して最後までやりきることができました。初めてやることが多く、勝手に分かってしまうので作業を進めたいというわけではないけれど、自分にとっての大切な学びになったと感じています。今回、この活動に参加できて良かったです。ありがとうございました。

episode.08 冬を彩るシクラメンの花々

池島 伊吹

私たちは聞き書きで「東花園」に行き、取材させていただきました。はじめはすごく緊張しましたが、東さんの温かい笑顔と優しい口調で楽しい取材時間を過ごすことができました。私たちからするとすごく大変そうな仕事を聞きました。でもそれを東さんはお花を買ってくれるお客さんのためにとモチベーションをたもちながら、楽しんで行っていました。取材していく中で東さんの人柄にも魅力を感じました。また、取材した音声を文字に起こす作業が大変でした。もう無理だと思ってしまう瞬間が何度もありましたが、班のみんなとそして友達の手を借りながら完成させることができて良かったです。

畠中 彰仁

僕は今回聞き書きを経験してみて、色々なことを学びました。最初はどのようなことを質問したらいいかわからなかったけれど、とても優しい方だったのでたくさん気軽に質問することができました。もともとはシクラメンという花のことを知りませんでしたが、東さんが丁寧にとても詳しく教えてくれたのでどういう花なのかとか、いつ頃に咲く花なのかなどということが知れてよかったです。それと毎日朝の3時頃から仕事をしている聞いて、とても驚きました。今回聞き書きを行ってみて、コミュニケーションの大切さや取材の大変さが知れて本当に良かったです。

高江 つくし

初めての聞き書きはとても緊張しました。今回取材をして初めてシクラメンという花のことを詳しく知ることができました。シクラメンは、温かい地域ではなかなか育てにくく、出荷されるまでの手入れがとても大変だということを聞いてびっくりしました。また、ご夫婦でたくさん量を作っていて、朝早い時間から日没の時間までお二人で栽培されていてすごいなと思いました。取材を引き受けて下さったご夫婦がとても優しい方だったので、色々な質問をすることができてよかったです。これから体調に気を付けてきれいな花々の栽培を頑張ってください。

榎田 美沙子

今回の聞き書きをしたのは初めての経験で、質問の仕方が難しく、自分が思っていたように聞くことができなかったところもありました。そんな中でもいろんな質問をしていくとシクラメン、アライイ、ガーベラについて具体的に聞くことができました。また、東さんの私生活でも驚かさることも多々あり、とても満足いく取材になりました。人に直接聞くことで自分が知りたかったことを知れることを聞いて、質問が止まった時には班のみんなが質問をしてくれて、とても心強く感じました。今回の聞き書きに参加させてもらって、素晴らしい経験ができました。

episode.09 紫尾山系の「早堀りタケノコ」

末吉 真真

今回の聞き書きの体験は、個人的にとてもいい経験になりました。ぼくはさつま町のことを全然知らなくて、三腰さんの早堀りタケノコのことを全く知りませんでした。だからこそ、さつま町を知るいい機会になりました。初めての経験だったのですごく緊張して固まってしまっていたけれど、三腰さんがぼく達からの質問に笑顔で一つ一つ丁寧に答えてくださったおかげでしっかりインタビューを進められました。今までタケノコについて考えることも知ることでもなかったので、とても興味を持って話を聞けたし、今まで知らなかった早堀りタケノコについても詳しく知れました。本当にありがとうございました。

岩村 笑玲菜

今回は聞き書き事業に参加させていただきありがとうございました。何もかもが初めての経験で何をすればいいかも分からず不安でしたが、みんなのおかけでやり遂げることができていい経験になりました。興味のある話ばかりで書き起こされた文章をまとめるのはとても切り取るうかとても悩みましたが、みんなで話し合いしっかりとめることができました。また、取材させていただいた三腰さんのおかげで、早堀り竹の子について興味をもってインタビューすることができ、もっと竹の子について知りたと思うことができました。これから、今回の聞き書き事業で学んだことを生かしていきたいと思います。

坂元 莉菜

今回初めての聞き書きで最初ほうまくいくかわからず不安だったけど、みんなで協力して取り組むことができました。たけのこ掘りの大変さや工夫を知ることができました。質問をしたときや、たけのこのことを聞いたときに笑顔で答えてもらいました。だから、三腰さんにとっての仕事が本当に楽しくてやりがいがあるということが伝わってきました。作業の中では、書き起こしたものを自分たちでまとめるのが一番大変でしたが、話し合いながらできたのでとてもいい経験になりました。実際に三腰さんの所に行き話を聞くこと、色々なことに気づくことができました。もっとたけのこについて知ってほしいなと思いました。ありがとうございました。

episode.10 人と人が繋ぐ伊佐の鮎

堂脇 考祐

最初は鮎釣りについて詳しく知りませんでしたが、話し手の方の話を聞いて鮎の食べ方や鮎の生息環境など色々な事を知ることが出来ました。実際に話を聞くまでは緊張していたけど取材が始まると話し手の方が積極的に鮎釣りのことについて教えてくれたので自分からも積極的に質問することが出来ました。聞いたことを書き起こす作業は初めてだったので難しかったですがとても貴重な体験になったので今回聞き書き事業をして本当に良かったと感じました。

橋本 漣

鮎のことについて詳しく調べることが出来ました。初めて鮎を食べてとても美味しかったです。鮎の食べ方も初めて知ることが出来て、実際に行ってみたら骨がきれいに抜くことが出来ました。漁協について知らないことが多く、興味もあまりなかったですが吉里さんの話を聞いて漁協はボランティアや魚釣りが趣味な方と川をきれいにしようとする人が集まっていた地域貢献をされていてとても感じました。取材したことを文字起こす作業は大変でしたが上手にまとめることが出来て良かったです。

episode.11 進化を続ける農家

本 陽星

お米を使ってパンやびつなどを作ろうとしていて、もっと良くしたいというところから勉強になりました。他にもトマトも作っていて普通のトマトより大きくて甘くて美味しかったです。自然には敵わないから大変なこと多いですが、その中でもやりがいを見つけて楽しみな方が仕事をしている姿はカッコよかったです。

鯨島 聡太

私たちは今回の取り組みで自分たちの地元の農家のお米の事や新たに取り組もうとしていることや農業にすることの大変さを学びました。私たちは普段、農業のことについて学ぶ機会がありませんのでこの機会は非常に良かったと思います。新たな取り組みで甘酒のお菓子をを作ろうとしていること知り、やはり農家は常に進化を続けていかないといけないと思います。この聞き書き事業で、農業について多くのことを知れたので良い経験になりました。

濱田 哲誠

私は今回の話を聞いて農園の魅力を知ることが出来ました。特に印象に残っている話は狸女さんの家庭についての話です。狸女さんの家庭では息子さんたちが農園の手伝いをしていて次男さんがお米の管理、三男さんがミニトマトの管理をする農園開放だと知り、トマトにも名前があって、ミニトマトの名前はアイコ、またトマトの名前はモモタロウという名前でした。そこで私は狸女さんの家は農園開放だと知りました

episode.12 危機を乗り越え守られ続ける臥龍梅

岩崎 優人

今回、自分たちは臥龍梅について取材をさせていただきました。今回の取材では私自身鹿児島に17年住んでいますが、自分の知らない鹿児島の良いところや、まだこんなにもたくさんあると再認識しました。話し手の方もとても優しく丁寧に教えてくれました。知らなかった臥龍梅の歴史などを知ることでもできて、録音しながらお話を聞きながら、たくさん人に愛されている、普段見慣れた中々経験できない経験をさせていただいてとても良い経験でした。ありがとうございました。

山門 らら

昔から大切にしてきたものを現代までつないでいくというところはとても難しく苦労されたと思います。それでも藤川天神には今も大切にされている梅の木があり、それを毎年見に来てくれる人もいるということ。ずっと昔から守り続けてきた人々に心から「ありがとうございました。」と伝えたいです。

episode.13 沢山の人に愛されてきたホタル

吉井 陽南

今回私たちはホタル舟についてのお話を聞きました。水害やコロナ禍でイベントやホタル舟が中止になる中でも諦めずには渡からばホタルの会のみんなでホタル舟を作ら上げたことなどがとても印象に残っています。全国各地からお客様に来て、たくさんの人に愛されているホタルやホタル舟の伝統がこれからもずっと残ってほしいと思います。

後藤 羽愛

私はホタル舟についての話を聞いて、町に人たちの思いが集まってきてきたということを知りました。舟を作るためにたくさん苦労をしたことや小船舶部の免許を舟は洪水で流れてしまったことなどがあったとしても諦めなかったり皆さんたちは本当にすごいと思います。みんなで築き上げた伝統がいつでも町の人たちの記憶に残り続けられればいいと思います。